

「いいことは重なるもんだなあ」「私は幸せ者だなあ」と、思い返す今日この頃。

2019年の役職定年はその始まりで、その翌年から流行りだしたコロナ禍はとていいこととは言えないが、そのお陰で在宅勤務になったことが大きい。不思議なことに20年間目に留まっていなかったCQ誌のFT8記事が気になり手に取った。何か新しいことのように兎に角やってみたくなった。その気にさせてくれたことにまず感謝！

切れていた局免を復活させ、仕舞っておいたリグと屋根の上で長年寂しい思いをさせていた3バンドGPが拗ねていないかご機嫌伺いして、2021年2月ようやくFT8運用に漕ぎつけた。初交信では久々のドキドキ感を味わえた！

初交信までに時間がかかってしまったのは、情報収集、開局・変更申請、パソコン絡みの多種ソフトの導入、設定等で一進三退を繰り返していたため。私にとってこの高いハードルを寄る年波のせいせず諦めなかったことが今に繋がっている。よく踏ん張れたものだとながらGJ！

新しいことはクリアしてしまえばそれはもう普通のこと、すると次の新しいことを探したくなるもの。3バンドGPで始めた6mFT8をHFでもやりたくなり、HF用アンテナを設置して80~10mでも交信できた。そうすると次は160mもやりたくなくなってロングワイヤー、ロングホイップとアンテナ作りが楽しくなった。自分にもまだ製作意欲が残っていたと喜ぶ。

勢いでここまで来てだいぶやり尽くした感が出てきた。それと同時に、ふと「なんだかなあ」という思いに。昔の経験があるから何もかも自分ひとりでどうにかアンテナ製作、設置はできた。結果として波も出せて感動の初FT8交信もできた。達成感も得た、のにな。

「なんか違うなあ」という思いが強くなる。FT8の場合、パソコンで自動運用だから気楽でいいと始めたが、ひととおりでできるようになってわかった。気づくのが遅いと言われるだろう。そう、足りなかったこととは？リアルな交信、ラグチューだった！

6mFT8をやりながら時折SSBもワッチしたがバンド内はとても静かだった。今思えば、在宅勤務になるまでは通勤に2時間半を要していたため、早寝早起きの習慣からワッチが不十分だったようだ。そしてここでまたいいことが。ハムショップFで偶然お会いしたSさんから亡くなられた先輩Oさんのお墓のこと、50.240SSB モービルグループのロールコール情報を教えていただいたことだ。SさんとOさんのお導きに深謝！

早速2022年4月からロールコールにチェックインさせてもらうことに。この時は久々のQSOにドキドキ、口が回らない。どうしたことか。在宅勤務であまり喋らなくなっていたせいかもしれない。それからしばらく緊張しながらも毎週月曜夜のチェックインを継続させてもらっている。チェックインを始めてからはいいこと尽くめだ。多くの親切なローカルOM局に恵まれることに。「私は幸せ者だなあ」と今の心境に至る。本当にありがたい！

240の先輩方は私が無線から離れていた間もハムライフを地道に続けてこられていた。私の錆びた頭と違って技術力も維持されている。私がどれだけ近づけるか自信はないが、あと数年でやってくる定年後も、頭と体が言うことを聞く限り先輩方に見習って240ハムライフを続けたい。

最後に、もし私と同じような思いをされている方がいるとすれば是非お勧めしたい。「50.240SSB モービルグループのロールコールへチェックインしよう！」と。